

広域機関システム広域予備率演算における課題対応等の詳細設計～リリース
に関する業務委託の実施及び契約締結について
(案)

1. 本委託の概要

広域運用センターが実施する広域予備率演算における課題解決等のため、広域機関システムで必要となる対応について、第517回理事会（2025年6月25日）の第2号議案で議決された「広域機関システム広域予備率演算における課題対応他の基本設計に関する業務委託」を実施し、基本設計が完了した。これにより開発仕様が確定したことから、後続の詳細設計～リリースを委託する。

本件の委託にあたっては、2017年4月に締結した電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約に基づき、下表に示す件名にて別紙1のとおり注文書を発行し個別契約を締結する。

2. 調達方法

(1) 調達先選定：随意契約

【理由】 本業務委託は、既存機能を熟知した上で実施する必要があることから、現システムへの知見・理解があり、安定したシステム運用の継続を担保できるのは開発業務および保守業務委託先の株式会社日立製作所のみである。よって、会計規程第23条第1項（1） 契約の性質又は目的が競争入札を許さないときに該当すると判断できるため。

(2) 調達予定先：株式会社日立製作所

3. 契約期間

契約締結日～2026年6月30日

4. 契約の公表

「会計・調達業務の細則に関する規程」第24条の規定に基づき、契約締結後、契約件名、契約先、契約締結日及び契約金額を公表する。

5. その他

(1) 秘密情報の開示 有

秘密情報の契約先への開示にあたっては「電力広域的運営推進機関システム開発委託

に関する基本契約」第36条の規定に基づき、適正に管理する。

(2) 再委託 有

再委託にあたっては「電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約」第6条の規定に基づき、指定様式の「再委託承認申請書」を受領し、内容が適正であることを確認済である。

表 契約概要

件名	広域機関システム広域予備率演算における課題対応等の詳細設計～リリースに関する業務委託
目的	広域運用センターの作業に関する課題解決等のため、広域機関システムの広域予備率演算機能に関する詳細設計からリリースを実施する。
契約内容	詳細設計～リリース
契約先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2026年6月30日
契約形態	委託契約（請負）

以上

【添付資料】

別紙1：注文書「広域機関システム広域予備率演算における課題対応等の詳細設計～リリースに関する業務委託」

別紙2：システム仕様書「広域機関システム広域予備率演算における課題対応等の詳細設計～リリースに関する業務委託」

別紙1、2は情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づく秘密情報に該当するため非公表とする。